

第3款 民生費

項1 社会福祉費

目1 社会福祉総務費

主要データ

① 犯罪発生件数の推移

(各年12月末現在)

区分	平成18年	平成17年	平成16年	平成15年	平成14年
発生件数	428	577	735	721	715

1 鉾山地域住民タクシー経費

章	4	節	3	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	519	決算額	235
-----	-----	-----	-----

鉾山地域住民の交通の便を確保するためタクシー利用費用の一部について助成した。

利用世帯数 2世帯

2 無料法律相談業務委託料

章	2	節	3	施策	6
---	---	---	---	----	---

予算額	378	決算額	378
-----	-----	-----	-----

交通事故や金銭貸借など日常生活における法律問題を解決するため、札幌弁護士会室蘭支部に委託し、法律相談を行った。

区 分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
相談件数	97 件	108 件	101 件
土地家屋	19 件	29 件	14 件
金銭貸借	29 件	32 件	47 件
交通事故	2 件	2 件	2 件
離婚問題	23 件	20 件	17 件
相続問題	9 件	7 件	13 件
その他	15 件	18 件	8 件

3 社会福祉協議会貸付金(たすけあい金庫)

章	1	節	3	施策	4
---	---	---	---	----	---

予算額	5,000	決算額	5,000
-----	-------	-----	-------

低所得者世帯に対する応急援護資金等の貸付のため、社会福祉協議会に対しその原資を貸し付けした。

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
新規貸付金額	850 千円	1,995 千円	1,585 千円
貸付件数	18 件	43 件	35 件
応急生活費	18 件	35 件	28 件
教育の臨時経費	0 件	5 件	2 件
療 養 費	0 件	3 件	5 件

4 民生委員児童委員協議会経費

章	1	節	3	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	1,241	決算額	1,241
-----	-------	-----	-------

- 地区民児協活動推進費交付金 市内6地区民児協に各20万円交付した。
- 民生委員児童委員協議会出席旅費交付金

5 民生委員児童委員活動経費

章	1	節	3	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	7,534	決算額	7,508
-----	-------	-----	-------

市内各地区の民生委員児童委員の活動を推進した。

活 動 状 況 等	H18年度	H17年度	H16年度
介護保険、在宅福祉、家庭関係等の相談支援	10,660 件	10,317 件	8,653 件
各種調査、友愛訪問、安否確認訪問等	14,170 件	14,819 件	11,975 件
年度末民生委員児童委員数	129 人	129 人	129 人

6 社会を明るくする運動登別地区実施委員会負担金

章	2	節	3	施策	5
---	---	---	---	----	---

予算額	180	決算額	180
-----	-----	-----	-----

青少年の非行防止と罪を犯した人たちの更正と理解を深めるための啓発を行った。

- 事業内容 社明及び交通安全運動啓発(7月11日) ※雨天中止
公開ケース研究会(11月27日)
地域住民との懇談会及びビデオ上映会等

7 国民健康保険特別会計繰出金

予算額	516,160	決算額	503,814
-----	---------	-----	---------

次のとおり繰出し方針を定め、一般会計から繰出しを行った。

- ①昭和63年度から国民健康保険基盤安定対策費負担金について制度が設けられ、国と地方の負担割合が明確化されたことに基づき繰出額を決定。
- ②国保財政安定化支援事業分を繰出しの対象とする。
- ③人件費、事務費分を繰出し対象とする
- ④出産一時金一般財源化分を繰出し対象とする。
- ⑤保険税申請減免分を予算積算額を限度として繰出しの対象とする。

区 分	当初予算	決算
保険基盤安定保険税軽減分	213,455 千円	198,829 千円
保険基盤安定保険者支援分	41,743 千円	39,162 千円
国保財政安定化支援事業分	168,700 千円	139,875 千円
人件費・事務費・出産育児一時金分	131,278 千円	120,948 千円
保険税申請減免分	5,000 千円	5,000 千円
計	560,176 千円	503,814 千円

8 連合町内会助成金

章	6	節	1	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	2,400	決算額	2,400
-----	-------	-----	-------

各町内会の連絡調整を行い、住民福祉、まちづくりの推進を目的として活動している連合町内会へ助成した。

9 町内会運営助成金

章	6	節	1	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	26,700	決算額	26,163
-----	--------	-----	--------

町内会活動、防犯灯の電気料に対して助成した。

助成団体数

97町内会

1連合町内会

項目	平成18年度	平成17年度	平成16年度
団体割	2,910,000 円	2,880,000 円	2,910,000 円
世帯割	5,714,100 円	5,770,500 円	5,806,800 円
防犯灯割	16,964,500 円	16,655,100 円	16,148,000 円
会館割	574,200 円	5,771,900 円	5,686,300 円

10 防犯灯設置事業補助金

章	2	節	3	施策	5
---	---	---	---	----	---

予算額	5,300	決算額	4,925
-----	-------	-----	-------

犯罪の未然防止、安心して暮らせるまちづくりのため、各町内会が防犯灯を新しく設置又は補修する費用の一部を助成した。

補助金交付町内会数

54町内会、1連合町内会

補助対象防犯灯数

207基(新設22基、補修185基)

11 室蘭登別防犯協会連合会助成金

章	2	節	3	施策	5
---	---	---	---	----	---

予算額	650	決算額	650
-----	-----	-----	-----

市民の防犯思想を高揚し、犯罪や事故のない明るい社会をつくるため、自主防犯体制の確立を目的に活動している連合会に対して助成した。

事業内容

防犯対策の調査研究

防犯施設の拡充強化

防犯思想の普及徹底

地域、職域、防犯団体等で行う防犯活動の協力援助

警察の行う防犯活動に対する協力援助

青少年の非行防止及び健全育成

防犯功労者・団体の表彰

関係機関、団体との相互連絡協力 等

12 暴力追放運動推進団体連絡協議会助成金

章	2	節	3	施策	5
---	---	---	---	----	---

予算額	500	決算額	500
-----	-----	-----	-----

暴力排除の啓発や暴力追放運動等の推進を図り、明るく犯罪のない住みよい地域をつくることを目的に活動している協議会に対して助成した。

事業内容

幌別地区の手づくり祭り

暴力追放巡回街頭啓発

暴力追放啓発回覧板と啓発旗の作成及び配付

13 民生委員児童委員協議会補助金

章	1	節	3	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	2,826	決算額	2,826
-----	-------	-----	-------

市内各地区民児協との相互連携、活動の充実及び民生委員児童委員の連携と親睦を図るため、民生委員児童委員協議会に対し補助した。

14 登別地区保護司会補助金

章	2	節	3	施策	5
---	---	---	---	----	---

予算額	250	決算額	250
-----	-----	-----	-----

登別地区保護司会に補助することにより、保護司活動の充実と連携並びに研修等の充実を図った。

事業内容 覚せい剤乱用防止啓発、「社会を明るくする運動」の街頭パレード・ビデオ上映会及び懇談会、公開ケース研究会
更生に関する相談等

15 社会福祉施設入所者(児)面会旅費助成金

章	1	節	3	施策	3
---	---	---	---	----	---

予算額	200	決算額	68
-----	-----	-----	----

社会福祉施設に入所している者(児童)の家族に対して経済的負担を軽減するため、面会に要するための旅費を助成した。(年2回まで助成)

区 分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
対象世帯数	104 世帯	104 世帯	104 世帯
利用世帯数	5 世帯	7 世帯	7 世帯

施設訪問における交通手段の変化等により、本事業は平成18年度をもって廃止した。

16 地域福祉活動促進事業補助金

章	1	節	3	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	14,661	決算額	14,661
-----	--------	-----	--------

社会福祉協議会の地域福祉活動事業に対し補助することにより、在宅福祉の向上など地域福祉活動の推進を図った。

地域福祉事業、ボランティアセンター事業、在宅福祉運営事業

17 社会福祉事業推進補助金

章	1	節	3	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	10,827	決算額	10,827
-----	--------	-----	--------

社会福祉協議会の事業拡充と福祉活動専門員の設置により、ボランティア団体の活動や指導育成等を行った。

18 連合遺族会補助金

章	6	節	9	施策	0
---	---	---	---	----	---

予算額	70	決算額	70
-----	----	-----	----

会の運営と遺族の福祉向上に寄与するため助成した。

19 病院内等保育事業補助金

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	1,125	決算額	1,125
-----	-------	-----	-------

職員を確保するため、病院内等で保育を実施している団体に対して補助した。

(医)社団友愛会恵愛病院、登別厚生年金病院、(医)千寿会三愛病院、

(医)三樹園会登別中央病院、室蘭ヤクルト販売株式会社

なお、本補助金については「登別市補助金等検討委員会」の答申(廃止の方向で見直すこと)により平成18年度をもって廃止した。

20 日胆はまなす里親会補助金

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	30	決算額	30
-----	----	-----	----

里親制度の周知を図り、児童福祉の向上に寄与した。

21 アイヌ文化普及啓発事業補助金

章	5	節	3	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	200	決算額	200
-----	-----	-----	-----

アイヌ民族の社会的地位の向上と文化保存伝承のための活動を行う北海道ウタリ協会登別支部に対し補助した。

事業内容 アイヌ語教室の開催、刺繍教室の開催、アイヌ文化祭への参加等

22 アイヌ文化講座経費

章	5	節	3	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	328	決算額	327
-----	-----	-----	-----

アイヌ民族文化の伝承及び普及を図った。

活動内容 アイヌ刺しゅう教室
10回開催 受講者 延160人

23 第19回アイヌ民族文化祭補助金

章	5	節	3	施策	2
---	---	---	---	----	---

予算額	30	決算額	30
-----	----	-----	----

アイヌ民族文化の保存伝承を目的に開催されるアイヌ民族文化祭を支援した。

開催日 平成18年11月11日

開催場所 様似町

内容 アイヌ古典舞踊、アイヌ語劇、民芸品展示等

24 生活交通路線維持対策事業費補助金

章	4	節	3	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	4,023	決算額	4,023
-----	-------	-----	-------

市民生活に必要なバス路線の維持のためバス会社を支援することにより、市民の交通手段の確保に努めた。

補助路線数 14路線

自家用車の普及による輸送人員の減少のため市民の生活に必要なバス路線の維持が困難となっている現状を鑑み、国及び北海道と適切な役割分担を図りながら、乗合バス事業者に対して補助金を交付し、市民の足を確保し、福祉の向上を図る必要がある。

25 放課後児童等衛生・安全対策事業費補助金

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	76	決算額	59
-----	----	-----	----

病院内及び事業所内保育事業に従事する職員の健康診断に要する経費の一部を補助し、職員の福祉向上を図るとともに、保育児童の健全な育成に努めた。

(医) 社団友愛会恵愛病院、登別厚生年金病院、(医) 千寿会三愛病院、

(医) 三樹園会登別中央病院、室蘭ヤクルト販売株式会社

なお、本補助金については、平成18年度をもって廃止した。

目2 障害者福祉費

章	1	節	3	施策	3
---	---	---	---	----	---

主要データ

① 障害者手帳保持者数の推移 (各年3月末現在)

	平成18年	平成17年
1級	525 人	466 人
2級	466 人	435 人
3級	357 人	332 人
4級	508 人	469 人
5級	154 人	149 人
6級	129 人	127 人
計	2,139 人	1,978 人

② 療育手帳保持者の推移

	平成18年	平成17年
A	126 人	126 人
B	178 人	178 人
計	304 人	304 人

③ 精神障害手帳保持者

	平成18年	平成17年
1級	52 人	59 人
2級	130 人	114 人
3級	27 人	22 人
計	209 人	195 人

1 障害者福祉関係事務費

予算額	10,115	決算額	7,881
-----	--------	-----	-------

自立支援費システムリース料・改修委託料等事務費

2 障害認定審査会経費

予算額	3,299	決算額	2,108
-----	-------	-----	-------

・委員数 10名

・開催回数 14 回

・主治医意見書作成件数 102 件

3 施設入所支援介護給付費

予算額	386,313	決算額	379,970
-----	---------	-----	---------

施設入所等に係る介護給付費を支給することにより、施設に入所(通所)している障がい者の健康の保持、生活の安定に寄与した。

区 分	当初予算	決 算	区 分	当初予算	決 算
身体障がい者	49 人	39 人	知的障がい者	120 人	114 人
授産施設入所	7 人	7 人	授産施設入所	21 人	17 人
更生施設入所	15 人	11 人	更生施設入所	62 人	60 人
療護施設入所	16 人	15 人	授産施設通所	33 人	33 人
更生施設通所	10 人	6 人	更生施設通所	4 人	4 人
授産施設通所	1 人	0 人			

4 居宅介護給付費

予算額	38,850	決算額	34,128
-----	--------	-----	--------

居宅支援等に係る介護給付費を支給することにより、障がい者の健康の保持、生活の安定に寄与した。

区 分	当初予算	決 算
身体障害者居宅サービス	93 人	63 人
ショートステイサービス	3 人	4 人
ホームヘルプサービス	90 人	59 人
知的障害者居宅サービス	15 人	7 人
ショートステイサービス	5 人	3 人
ホームヘルプサービス	6 人	1 人
デイサービス	4 人	3 人
精神障害者居宅サービス	15 人	5 人
ショートステイサービス	5 人	0 人
ホームヘルプサービス	10 人	5 人
児童居宅サービス	70 人	61 人
ショートステイサービス	20 人	3 人
ホームヘルプサービス	3 人	4 人
デイサービス(他市町村)	5 人	8 人
デイサービス(のぞみ園)	42 人	46 人
計	193 人	136 人

5 自立訓練・就労移行支援等給付費

予算額	55,586	決算額	52,799
-----	--------	-----	--------

自立訓練・就労移行支援等に係る介護給付費を支給することにより、障がい者の自立を助長した。

区 分	当初予算	決 算
知的障害者グループホーム	38 人	40 人
通勤寮	3 人	5 人
精神障害者グループホーム	17 人	18 人
身体障害者デイサービス	70 人	72 人
計	128 人	135 人

6 自立支援医療費	予算額	9,489	決算額	7,783
-----------	-----	-------	-----	-------

自立支援医療(更生医療)に係る医療費を支給することにより、障がい者の自立を助長した。

区 分	当初予算	決 算
給付人員	90 人	88 人

7 障害者補装具給付費	予算額	28,962	決算額	28,905
-------------	-----	--------	-----	--------

障がい者・児に対し、日常生活上の便宜を図るための補装具の交付や修理を行った。

給付件数	平成18年度	平成17年度	平成16年度
障がい者	515 件	823 件	823 件
障がい児	87 件	99 件	85 件
計	602 件	922 件	908 件

8 高額障害者福祉サービス経費	予算額	696	決算額	267
-----------------	-----	-----	-----	-----

障害者自立支援サービスに伴う利用者負担が、世帯上限額を超えた場合、超えた金額を償還することにより、経済的負担の軽減を図った。

9 地域生活支援事業費	予算額	32,350	決算額	27,255
-------------	-----	--------	-----	--------

(1) 日常生活用具給付費	予算額	8,932	決算額	7,986
---------------	-----	-------	-----	-------

在宅の重度障がい者(児)の求めに応じ、日常生活用具を給付した。

排泄管理支援用具(ストマ、紙おむつ等) 給付件数 618件
居宅生活動作補助用具(小規模住宅改修)

(2) 障害者自立更生促進助成事業費	予算額	620	決算額	0
--------------------	-----	-----	-----	---

身体障がい者の自動車運転免許取得及び自動車改造並びに盲導犬取得に要する経費を助成し、障がい者の社会参加と自立を図る事業
平成18年度は利用者がいなかった。

(3) 総合相談支援事業費	予算額	8,632	決算額	7,515
---------------	-----	-------	-----	-------

①相談支援事業委託料

障がい者等の相談に応じ、必要な情報の提供及び助言その他の福祉サービスの利用支援などを行うとともに、虐待の防止及びその早期発見のために関係各機関との調整、その他障がい者等の権利擁護のために必要な相談支援を実施した。
24時間、三障害(身体、知的、精神)に対応できる西いぶり地域生活支援センターに委託して実施した。 相談件数 536件(面接・訪問143件、電話393件)

②地域自立支援協議会経費

中立・公平な相談支援事業の実施や地域関係機関との連携強化等のために設置し、自立支援事業に係る不服審査申立にも対応することとした。

委員 10名 開催回数 2回

(4) コミュニケーション支援事業費	予算額	546	決算額	148
--------------------	-----	-----	-----	-----

聴覚・言語機能、音声機能障害等により、意思疎通を図ることに支障のある障がい者との仲介を図るため、その求めに応じ、手話通訳者の派遣を行った。

委託先 北海道ろうあ連盟

利用者数 2人 利用回数 9回

(5) 移動支援事業費	予算額	1,081	決算額	535
-------------	-----	-------	-----	-----

屋外での移動が困難な障がい者が、社会生活上不可欠な外出及び余暇活動等の社会参加のために外出する際の移動の支援を行った。

利用人数(個別) 15人 利用人数(グループ) 0人

(6) 地域活動支援センター事業費	予算額	10,162	決算額	10,162
-------------------	-----	--------	-----	--------

①地域活動支援センター運営委託

障がい者のデイサービス(送迎移送、食事提供、入浴サービス、機能訓練、社会適応訓練)を登別市社会福祉協議会に委託して実施した。

②地域活動支援センター事業送迎委託

③革工房瑞樹の運営費を助成した。

(7) 訪問入浴サービス事業費	予算額	242	決算額	57
-----------------	-----	-----	-----	----

身体障がい者の居宅を訪問し、浴槽を提供して入浴サービスを行った。

委託先 コムスン室蘭

利用者数 1人 利用回数 5回

(8) 更生訓練費・施設入所者就職支度金給付費	予算額	249	決算額	215
-------------------------	-----	-----	-----	-----

身体障害者福祉法に基づく更生訓練及び施設入所者就職支度金給付制度が移行された事業であり、継続して実施した。

・更生訓練利用者数 15人

・就職支度金給付者数 0人

(9) 社会参加事業費	予算額	361	決算額	220
-------------	-----	-----	-----	-----

①点字広報作成経費

②声の広報作成経費

③スポーツ・レクリエーション指導員養成経費

(10) 日中一時支援事業費	予算額	1,525	決算額	422
----------------	-----	-------	-----	-----

障がい者・児の日帰りショートステイ及び障がい児の放課後及び長期休暇等における預かりを実施した。利用者数 11人 利用延回数 142回

①日帰りショートステイ事業

②障がい児タイムケア事業

10 特別障害者手当等支給経費	予算額	27,934	決算額	27,716
-----------------	-----	--------	-----	--------

重度の障がい者で特別の介護を必要とする者(児)に対して、経済的負担を軽減するため手当を支給した。

延支給人数	H18年度	H17年度	H16年度
特別障害者手当	692 人	736 人	801 人
障害児福祉手当	515 人	511 人	471 人
福祉手当	133 人	159 人	214 人
計	1,340 人	1,406 人	1,486 人
支給額合計	27,630 千円	29,187 千円	31,147 千円

11 重度身体障害児介護手当支給経費	予算額	7,640	決算額	7,640
--------------------	-----	-------	-----	-------

精神又は身体に障がいのある児童の保護者に対して、経済的負担を軽減するため、手当を支給し福祉の増進を図った。

(支給月額:20歳未満の児童1人当たり1万円)

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
支給延人員	764 人	780 人	757 人

12 重度障害者(児)福祉タクシー関係経費	予算額	6,488	決算額	5,465
-----------------------	-----	-------	-----	-------

日常生活において公共交通機関を利用することが困難な重度の障害者(児)に対し、経済的負担の軽減を図るため、タクシーを利用する場合の料金の一部を助成した。

助成内容 タクシー基本料金

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
助成件数	625 件	631 件	615 件

13 身体障害者自動車燃料費助成金	予算額	434	決算額	398
-------------------	-----	-----	-----	-----

身体障がい者の社会参加を図るとともに、経済的負担を軽減するため、自動車の燃料費の一部を助成した。

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
助成件数	25 件	45 件	24 件

14 障害者等生活支援経費	予算額	134	決算額	92
---------------	-----	-----	-----	----

重度心身障害者及び寝たきり高齢者在宅世帯に対し、指定ごみ袋及びし尿処理無料券を交付し、経済的負担の軽減を図った。

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
指定ごみ袋交付件数	586 件	468 件	804 件
し尿処理無料券交付件数	142 件	128 件	238 件

15 障害者自立支援事業補助金	予算額	3,500	決算額	3,500
-----------------	-----	-------	-----	-------

社会福祉協議会が行う身体障害者自立支援事業に対し、補助した。

利用者数 延1,305名(10.4名/日)

なお、障害者自立支援法施行に伴い、平成18年9月30日をもって廃止された。

- 16 心身障害者地域共同作業所運営補助金

予算額	2,760	決算額	2,760
-----	-------	-----	-------

障がい者の作業所運営費の一部を補助することにより、障がい者の能力を生かし、希望する仕事を通じて、生きがいの充実や社会参加の促進並びに自立を促し、就業機会の増大を図った。
共同作業所「革工房・瑞樹」運営費補助 就労人員 5名
- 17 手をつなぐ育成会補助金

予算額	100	決算額	100
-----	-----	-----	-----

心身に障がいのある者(児)の療育と福祉の増進を図るため、登別市手をつなぐ育成会(会員数35人)に補助した。
- 18 視力障害者協会補助金

予算額	50	決算額	50
-----	----	-----	----

視力障がい者の自立更生並びに福祉の増進のため、登別視力障害者協会(会員数17人)に補助した。
- 19 身体障害者福祉協会補助金

予算額	460	決算額	460
-----	-----	-----	-----

身体障がい者が文化・スポーツ等を通して相互交流を行い、社会参加と自立を促す活動を行う福祉協会(会員数135人)に補助した。
- 20 肢体不自由児(者)父母の会補助金

予算額	200	決算額	200
-----	-----	-----	-----

肢体不自由児の療育と福祉の増進を目的に活動する父母の会(会員数14人)に対して助成した。
- 21 障害者ホームヘルプサービス低所得者利用者負担軽減措置経費

予算額	1,949	決算額	921
-----	-------	-----	-----

障害者施策等によりホームヘルプサービスを利用している者が65歳に達し、介護保険適用となった場合、所得税非課税世帯に属する者が、継続して利用できるよう、利用者負担の軽減を図った。本来、介護保険制度では、利用者負担は1割となるがこれを軽減した。
- 22 障害者福祉計画策定経費

予算額	158	決算額	158
-----	-----	-----	-----

「登別市障害福祉計画推進会議」を設置し、障がい者・児の地域生活に向けた障害福祉施策の具体的数値目標を、市と市民との協働で策定した。
なお、「登別市障害福祉計画推進会議」は存続し、市と共に計画の進捗状況等を検証することとしている。
- 23 小規模通所授産施設(すずかけ作業所)運営経費

予算額	560	決算額	501
-----	-----	-----	-----

社会人としての自立を図るため、学齢を超えた就業困難な心身障がい者を授産施設に通所させ、作業及び生活の訓練を行った。
利用人員 8人 開設日数 228日
- 24 精神障害者社会復帰施設通所交通費助成金

予算額	195	決算額	149
-----	-----	-----	-----

精神障がい者が通所授産施設及び地域共同作業所に通所する場合に要する交通費の一部を助成し、費用負担の軽減を図った。
通所授産施設ピアチャーレ 8人
西胆振地域生活支援センター 9人

25	精神障害者通所授産施設運営費補助金	予算額	1,266	決算額	1,266
----	-------------------	-----	-------	-----	-------

市内にある精神障害者通所授産施設の運営費の一部を補助した。

対象:精神障害者授産施設運営団体(医療法人社団千寿会)

26	西胆振精神障害者家族会協議会運営事業補助金	予算額	30	決算額	0
----	-----------------------	-----	----	-----	---

家族及び精神障がい者の研修会、交流会等を通じ地域社会とのコミュニケーションを深める家族会の運営費の一部を補助した。

同協議会については、自立した運営が可能となったことから、補助金は廃止した。

27	精神障害者ボランティア活動支援事業補助金	予算額	200	決算額	200
----	----------------------	-----	-----	-----	-----

精神障がい者の自助及び互助活動を目的とする登別回復者クラブの事業に対し補助した。

事業内容 スポーツ・レクリエーション・社会見学・研修会等

会員数 18人

28	第55回全道身体障害者福祉大会補助金	予算額	1,000	決算額	1,000
----	--------------------	-----	-------	-----	-------

開催日 10月21日・22日 参加者数 800人

29	第50回精神保健北海道大会補助金	予算額	50	決算額	50
----	------------------	-----	----	-----	----

開催日 9月16日 参加者数 400人

目3 医療助成費

1 乳幼児医療費助成経費

章	1	節	1	施策	1	予算額	92,774	決算額	89,821
---	---	---	---	----	---	-----	--------	-----	--------

医療費の一部を助成し、乳幼児の健康増進と健やかな育成に努めた。

区分	H18予算	H18決算	H17年度	H16年度
受診件数	41,570件	22,389件	39,172件	29,167件
月平均受給者数	2,520人	2,381人	2,335人	2,245人
医療助成費	83,886千円	81,300千円	76,209千円	60,057千円
1人当り医療助成費	33,288円	34,145円	32,637円	26,751円

2 重度心身障害者医療費助成経費

章	1	節	3	施策	3	予算額	203,416	決算額	174,837
---	---	---	---	----	---	-----	---------	-----	---------

重度心身障がい者の経済的負担を軽減するため、医療費の一部を助成した。

区分	H18予算	H18決算	H17年度	H16年度
受診件数	25,471件	22,389件	21,895件	28,448件
月平均受給者数	1,300人	1,274人	1,240人	1,265人
医療助成費	195,438千円	168,243千円	171,133千円	236,233千円
1人当り医療助成費	150,337円	132,059円	138,010円	186,745円

3 ひとり親家庭等医療費助成経費

章	1	節	1	施策	1	予算額	40,869	決算額	32,987
---	---	---	---	----	---	-----	--------	-----	--------

ひとり親家庭等の母子または父子に対し、経済的負担を軽減するため、医療費の一部を助成した。

区 分	H18予算	H18決算	H17年度	H16年度
受 診 件 数	12,881 件	10,867 件	10,823 件	10,882 件
月 平 均 受 給 者 数	1,720 人	1,668 人	1,690 人	1,695 人
医 療 助 成 費	36,998 千円	29,809 千円	31,044 千円	32,160 千円
1人当り医療助成費	21,510 円	17,871 円	18,369 円	18,973 円

目7 消費生活費

主要データ

① 消費生活相談件数の推移 (単位:件)

区 分	総数	価格料金	表示広告	販売方法	契約解除	接客対応	その他
平成18年度	678	80	33	271	264	13	17
平成17年度	702	55	32	278	298	23	16
平成16年度	811	60	11	356	365	14	5

章	2	節	3	施策	4
---	---	---	---	----	---

1 消費者行政推進経費

予算額	292	決算額	292
-----	-----	-----	-----

消費生活の安定と向上を図るため、各種の情報収集に努めるとともに、消費活動に関する苦情や問い合わせ等に対し、助言・情報提供・斡旋解決等の処理を行った。

- 事業内容
- ・消費生活相談受付業務(受付件数325件)
 - ・物価調査業務(月1回、35品目)
 - ・商品試買量目調査業務(年2回、調査店舗8店舗、23品目)

2 消費生活モニター関係経費

予算額	262	決算額	177
-----	-----	-----	-----

消費生活モニターによる毎月の価格動向調査を実施した。

毎月10日調査 調査品目 35品目

3 消費者協会運営助成金

予算額	185	決算額	185
-----	-----	-----	-----

消費生活に関する情報提供、消費生活相談など消費生活の向上、消費者保護を目的とした活動を行っている協会に対して助成した。

- 事業内容
- 登別消費者大会の開催、地元商店会との懇談会、くらしの総合講座、特別栽培米生産者との懇談会、消費生活リーダー研修会への参加
 - 家庭用灯油・LPガス・ガソリン等の価格調査、「消費者の日」に係る啓発運動
 - 消費生活相談講座(高校生・高齢者・町内会)、北海道・胆振消費者大会への参画

4 消費生活展開催補助金

予算額	300	決算額	300
-----	-----	-----	-----

商品の安全性やリサイクルなどを実演や展示で紹介し、正しい知識の普及や啓発を図る消費生活展の開催を支援した。

10月5日・6日、市民会館で開催(参加人数564人)

項2 高齢者福祉費

章	1	節	3	施策	2
---	---	---	---	----	---

主要データ

① 高齢者人口及び高齢化率の推移

区 分	平成17年	平成12年	平成7年	平成2年
人 口	53,135 人	54,761 人	56,892 人	55,571 人
うち高齢者人口	13,095 人	11,097 人	9,149 人	7,293 人
高齢 化率	登 別 市	24.6 %	20.3 %	16.1 %
	北 海 道	21.4 %	18.2 %	14.8 %
	全 国	20.1 %	17.3 %	14.5 %

※国勢調査人口数値

目1 高齢者福祉総務費

1 老人趣味の作業所運営等経費

予算額	438	決算額	399
-----	-----	-----	-----

高齢者の創造性を高め、老後の生きがいを豊かにし、もって高齢者福祉の増進を図るため、老人趣味の作業所を開設して活動の場を提供した。

2 老人福祉センター祭経費

予算額	217	決算額	211
-----	-----	-----	-----

老人福祉センターを拠点に活動しているサークルや老人クラブ連合会活動を紹介し、多くの高齢者の参加と市民交流を図った。

参加者数： 600 人

事業内容： サークル活動発表、作品展示、健康相談、高齢者と保育所児童との交流、軽食コーナーの開催等

※毎年開催してきた老人福祉センター祭は、老連演芸大会や老連新年交礼会、社協市民演芸大会、市民文化祭等類似した事業があることから、平成18年度をもって終了する。

3 長寿祝金支給経費

予算額	453	決算額	253
-----	-----	-----	-----

長寿祝金を支給し、長寿を祝福するとともに、敬老意識の高揚を図った。

100歳の方5人に対し、1人50,000円の祝金を贈呈

4 生きがい対策事業補助金

予算額	200	決算額	200
-----	-----	-----	-----

高齢者の社会参加を促進し生きがいを見出すため、老人クラブ連合会が行う対策事業に対して補助を行った。

主な事業 女性リーダー・ボランティアリーダー研修会への参加、老人福祉センター祭への参加協力、ゲートボール大会の開催、グラウンドゴルフ大会の開催

5 老人クラブ連合会補助金

予算額	1,000	決算額	1,000
-----	-------	-----	-------

老人クラブ連合会が行う高齢者相互支援事業や社会奉仕活動事業、交通安全運動、防災対策運動等へ補助した。

主な活動内容 親睦会、スポーツ振興、女性部研修会、受託事業(移送サービス、電話サービス)等

- 6 老人クラブ連合会40周年記念事業補助金

予算額	200	決算額	200
-----	-----	-----	-----

老人クラブ連合会の40周年記念事業に対して補助した。
記念式典(参加人員165人)、記念誌発行(200部)
- 7 老人クラブ補助金

予算額	4,240	決算額	3,913
-----	-------	-----	-------

単位老人クラブの活動経費を助成した。
45団体 2,986人分
- 8 敬老会補助金

予算額	8,300	決算額	8,073
-----	-------	-----	-------

町内会等が主催する敬老行事等に係る経費の一部を補助し、敬老意識の醸成と老人福祉の増進を図った。 補助対象人員 9,322人(71歳以上の市民)
- 9 老人保健特別会計繰出金

予算額	539,879	決算額	524,253
-----	---------	-----	---------

審査支払手数料を除く事務費から国庫補助金(事務費補助金)を控除した全額、総医療費の決算見込額から支払基金交付金、国・道医療費負担金を控除した経費及び前年度繰上充用金から過年度収入に交付金等還付金を相殺した残額を繰出対象として繰出額を決定し、一般会計から繰出しを行った。
- 10 介護保険特別会計繰出金

予算額	448,576	決算額	406,521
-----	---------	-----	---------

介護費用における市負担分(公費負担のうち12.5%(給付費、予防事業)、20.25%(包括的支援事業、任意事業))及び介護認定審査に係る費用、その他一般管理費等事務費の一般財源相当額を繰出額とし、一般会計から繰出しを行った。
- 11 特別養護老人ホーム増築事業資金借入金元利補給金

予算額	23,596	決算額	23,596
-----	--------	-----	--------

特別養護老人ホーム緑風園増築事業に係る資金借入金に対する元利補給を行った。
期間 平成10年度～平成29年度
- 12 老人憩の家整備委託料

予算額	9,000	決算額	8,997
-----	-------	-----	-------

老朽化等により屋根や壁などの整備が必要な老人憩の家について、町内会等に委託し整備した。 整備件数 10件
- 13 北海道後期高齢者医療広域連合設立準備委員会負担金

予算額	660	決算額	660
-----	-----	-----	-----

平成20年4月から実施される後期高齢者医療制度の運営主体となる広域連合設立のための準備委員会の運営費を負担した。
- 14 北海道後期高齢者医療広域連合負担金

予算額	265	決算額	97
-----	-----	-----	----

平成19年3月1日に全道の180市町村が参加して設立された北海道後期高齢者医療広域連合の平成18年度分運営費を負担した。

目2 高齢者保健福祉費

1 老人措置関係経費

(1) 措置関係経費

予算額	26,041	決算額	15,132
-----	--------	-----	--------

老人福祉法に基づき、他市町村にある施設に登別市民である要援護老人が措置された場合における当市の負担分である。

区分	H18年度	H17年度	H16年度
措置人員	6人	7人	7人
措置費	15,132千円	16,020千円	17,276千円

(2) 老人ホーム入所判定会議経費

予算額	33	決算額	0
-----	----	-----	---

判定会議は持ち回りで開催したため、支出した経費はなかった。

平成18年度 11件

2 在宅高齢者保健福祉推進支援経費

(1) 高齢者等緊急通報機器設置

予算額	11,566	決算額	9,178
-----	--------	-----	-------

○在宅のひとり暮らし高齢者等に、緊急通報機器を貸与し、急病、災害等の緊急事態が発生したとき迅速かつ正確な救援活動ができる体制を整備する。

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
年度末設置台数	203台	235台	255台
決 算 額	8,981千円	8,352千円	10,856千円

○事務費 197千円

(2) 布団乾燥・電話・移送サービス

予算額	1,738	決算額	1,432
-----	-------	-----	-------

寝たきり高齢者及びひとり暮らしの高齢者等に対し、布団洗濯乾燥サービス及び安否確認の電話サービスを行った。また、老人福祉センターを利用する高齢者に対し、送迎用バスによる移送サービスを提供した。

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
布団乾燥サービス	0件	0件	0件
電話サービス	延1,214件	延879件	延814件
移送サービス	延2,418件	延2,508件	延2,687件

(3) 老人日常生活用具給付費

予算額	123	決算額	45
-----	-----	-----	----

要介護認定を受けている高齢者・ひとり暮らしの高齢者に日常生活用具を給付し、生活を支援した。

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
電磁調理器	2件	0件	2件
紙おむつ	実27件	実28件	実25件

※本事業は、国庫補助がなくなったことや介護用品の給付が介護保険の事業とされたことなどから、平成18年度をもって終了した。

3 外国人高齢者・障害者福祉給付金	予算額	360	決算額	240
-------------------	-----	-----	-----	-----

在日外国人高齢者・障がい者で無年金者に福祉給付金を支給した。

支給者数 高齢者分 2名

4 社会福祉法人利用者負担軽減助成金	予算額	498	決算額	18
--------------------	-----	-----	-----	----

低所得者で特に生計が困難である人について、介護サービスの提供をする社会福祉法人等が利用者負担を軽減することにより、介護保険サービスの利用促進を図るため助成した。

助成実績 1法人

5 配食サービス経費	予算額	8,638	決算額	8,416
------------	-----	-------	-----	-------

調理の困難な単身高齢者世帯等を対象に、宅配による食事を提供した。

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
延利用者数	3,646 人	4,207 人	4,732 人

本事業については、民間業者が宅配サービスを行っており、市の事業として取り組む必要性が薄れたことから平成18年度をもって終了した。

目3 医療助成費

1 老人医療費助成経費(道老分)	予算額	81,827	決算額	55,234
------------------	-----	--------	-----	--------

医療費の一部を助成し、高齢者の医療費負担の軽減を図った。

区 分	H18予算	H18決算	H17年度	H16年度
受 診 件 数	26,780 件	17,777 件	23,936 件	27,704 件
月平均受給者数	750 人	594 人	883 人	1,105 人
医 療 助 成 費	73,946 千円	50,084 千円	67,189 千円	81,037 千円
1人当り医療助成費	98,595 円	84,316 円	77,185 円	73,337 円

目5 恵寿園事業費

1 養護老人ホーム恵寿園運営経費

事務費	予算額	6,938	決算額	6,190
事業費	予算額	47,862	決算額	41,860
参考		人件費決算額		126,877
(職員14名、嘱託員17名、臨時職員2名)				

老人福祉法の理念に基づき、家庭的で、健全で安らかな生活がおくれるよう園の運営に努めた。

年度末	平成18年度			平成17年度			平成16年度
	男	女	合計	男	女	合計	合計
登別市	10人	31人	41人	8人	33人	41人	36人
他市町村	5人	11人	16人	5人	13人	18人	22人
合計	15人	42人	57人	13人	46人	59人	58人

2 恵寿園施設整備事業費

予算額	17,483	決算額	17,483
-----	--------	-----	--------

老朽化の著しい給水・給湯設備を更新・整備した。

① 予算額及び決算額の状況

(単位:千円)

区分	事業費	財源内訳		
		市債		一般財源
		通常債	地域再生債	
当初予算額	18,000	13,500		4,500
決算額	17,483	13,900	3,500	83

給水設備工事 ステンレス鋼管 440m
給湯設備工事 ステンレス鋼管 390m

項3 児童福祉費

主要データ

① 出生数及び児童数の推移

区 分	平成18年度	平成17年度	平成12年度	平成7年度
人口	53,782 人	53,971 人	55,688 人	57,367 人
出生数	390 人	373 人	391 人	490 人
児童数	8,020 人	8,111 人	9,224 人	10,798 人

※人口及び児童数は、住民登録に基づく9月末日現在の人数です。

※児童数は、児童福祉法に基づき、満18歳未満の人数としています。

目1 児童福祉総務費

1 子育て支援センター関係経費

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

(1) 子育て支援センター運営経費

予算額	1,166	決算額	877
-----	-------	-----	-----

育児に不安を持つ保護者が増加しており、育児相談やあそびの紹介などを通して育児不安の解消を図るとともに親子のふれあいや交流を促した。

区 分	平成18年度	平成17年度	平成16年度
育児相談	168 人	132 人	145 人
子育て講座	347 人	207 人	179 人
あそびの紹介	926 人	358 人	388 人
父親開放日	85 人	66 人	人
センター開放	9,327 人	6,648 人	4,433 人
育児サークルの育成・支援	848 人	838 人	312 人
保育所開放事業	496 人	473 人	424 人
計	12,197 人	8,722 人	5,881 人

(2) 子育て支援センター事業費

予算額	450	決算額	448
-----	-----	-----	-----

移動子育て支援センターや子育て講座を実施し、保護者の育児力の向上や育児不安の解消を図った。

- せわやき・せわずき隊の活動
- 移動子育て講座の実施
- お父さんの子育て講座の実施
- 子育て啓発週間の継続

2 児童手当支給経費

予算額	286,313	決算額	286,103
-----	---------	-----	---------

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

(1) 児童手当

予算額	284,295	決算額	284,215
-----	---------	-----	---------

小学校3学年終了前の児童を養育している方に支給し、その家庭における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上に寄与した。

(支給月額)	第1・2子	5,000円	第3子以降	10,000円
(総支給額)				

区 分	延対象児童数	支給額
被用者第1・2子	7,745 人	38,725 千円
被用者第3子	940 人	9,400 千円
非被用者第1・2子	2,373 人	11,865 千円
非被用者第3子	475 人	4,750 千円
特例給付第1・2子	141 人	705 千円
特例給付第3子	12 人	120 千円
小3被用者第1・2子	25,046 人	125,230 千円
小3被用者第3子	3,165 人	31,650 千円
小3非被用者第1・2子	9,414 人	47,070 千円
小3非被用者第3子	1,470 人	14,700 千円
合 計	50,781 人	284,215 千円

(2) 支給事務経費

予算額	2,018	決算額	1,888
-----	-------	-----	-------

3 家庭児童相談室・母子自立支援員経費

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	33	決算額	32
-----	----	-----	----

児童のしつけや環境、施設への入所など、家庭の一般的な相談に応じるため、母子・家庭相談員兼母子自立支援員を1名配置し、福祉の増進を図った。

相談件数	H18年度	H17年度	H16年度
母子・家庭相談員	133 件	83 件	31 件
母子自立支援員	455 件	419 件	407 件

4 災害遺児手当支給経費

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	840	決算額	720
-----	-----	-----	-----

災害により、児童の父母又は父母のいずれかが死亡若しくは障がいの状態となったとき、その児童を養育している保護者に対し、手当を支給し児童の健全育成を図った。

(支給月額:児童1人当たり10,000円、中学校卒業時まで)

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
支給件数	6 件	6 件	6 件

5 児童扶養手当及び特別児童扶養手当関係経費

予算額	314,278	決算額	313,017
-----	---------	-----	---------

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

(1) 児童扶養手当

予算額	313,625	決算額	312,473
-----	---------	-----	---------

父母の離婚又は父の死亡などによって、父のいない児童を監護している母又は母に代わって児童を養育している方に手当を支給し、その母子家庭等の生活の安定と自立の促進に寄与した。

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
受給者数	659 人	657 人	718 人
全部支給	412 人	439 人	464 人
一部支給	198 人	179 人	206 人
全部停止	49 人	39 人	48 人
対 象 児 童 数	926 人	963 人	1,042 人

支給月額	全部支給	一部支給(所得による)
児童1人のとき	41,720 円	41,710円～ 9,850円
児童2人のとき	46,720 円	46,710円～14,850円
児童3人以上のとき	3人目から児童1人増すごとに3,000円追加	

(2) 特別児童扶養手当認定医報酬

予算額	210	決算額	145
-----	-----	-----	-----

 予算件数 42 件 実績件数 29 件

(3) 支給事務経費

予算額	443	決算額	399
-----	-----	-----	-----

6 仕事と家庭両立支援(ファミリーサポートセンター)事業費

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	7,119	決算額	7,119
-----	-------	-----	-------

会員同士の相互援助事業を運営することにより、地域の有償ボランティアを活用し地域の子育て力の強化に努めた。(登別市社会福祉協議会委託事業)

会員数

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
依頼会員	349人	310人	283人
提供会員	124人	121人	116人
両方会員	87人	81人	83人
計	560人	512人	482人

活動状況

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
件 数	3,383件	2,370件	2,469件
活 動 時 間	6,515時間	6,032時間	7,257時間
預かり人数	404人	293人	287人

7 こどもショートステイ経費

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

予算額	450	決算額	33
-----	-----	-----	----

保護者の疾病などにより児童の養育が一時的に困難になった場合に、児童を養護施設で養育し児童の健全な育成を図った。

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
2歳未満児	—	延5日間	延10日間
2歳以上児	延6日間	延44日間	延54日間

8 母子家庭自立支援給付事業費

章	1	節	3	施策	4
---	---	---	---	----	---

予算額	600	決算額	152
-----	-----	-----	-----

(1) 自立支援教育訓練給付金

母子家庭の母の職業能力を促進するため、「指定講座」を受講し職業能力開発を行う者に対して教育訓練後、自立支援教育訓練給付金を支給し、母子家庭の自立促進を図った。

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
支給件数	2 件	1 件	0 件

(2) 常用雇用転換奨励給付金

予算額	300	決算額	300
-----	-----	-----	-----

短期雇用として採用した母子家庭の母を、常用雇用労働者(一般雇用者)に転換した場合に一定期間経過後事業主に対して奨励金を支給し、母子家庭の母の常用雇用への転換を促進した。

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
支給件数	1 件	0 件	0 件

9 産後子育てママ派遣事業費

予算額	848	決算額	167
-----	-----	-----	-----

出産後間もない母親のいる家庭にヘルパーを派遣して、育児、家事等の便宜を提供し、安心して育児や日常生活が営めるよう支援した。

派遣延日数 43 日 委託先 いぶりたすけ愛

目2 保育所費

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 普通保育所運営管理経費

予算額	60,691	決算額	57,743
参考	人件費決算額		347,317
(職員32名、嘱託員9名、臨時職員86名)			

共働き世帯や病人の介護などにより、家庭での保育が困難な世帯の児童に対して適切な保育サービスを提供し、保育に欠ける児童の健やかな育成を図った。

(措置児童数の状況～各年度3月1日現在)

区分	定員	H18年度	H17年度	H16年度
富士保育所	120人	108人	113人	118人
鷺別保育所	120人	113人	112人	117人
栄町保育所	120人	106人	110人	112人
幌別東保育所	120人	109人	101人	100人
小計	480人	436人	436人	447人
登別保育所	60人	74人	73人	26人
登別温泉保育所	人	人	人	11人
計	540人	510人	509人	484人

2 登別保育所運営管理業務委託料

予算額	68,946	決算額	66,794
-----	--------	-----	--------

登別保育所の運営管理業務を学校法人「登別立正学園」に委託した。

3 特別保育科目実施経費

予算額	1,462	決算額	1,402
-----	-------	-----	-------

(1) あそびの広場

地域の乳幼児を持つ保護者等を対象に子どもとの関わりや遊び方を指導し、育児不安の解消を図るとともに、親子のふれあいや親同士の交流を深めた。

参加者数 中央子育てセンター 178人
登別子育てセンター 148人

実施内容 親と子のあそび、手あそび、運動あそび、砂あそび、シャボン玉あそび等

(2) 交流事業

保育所の児童が、地域のお年寄りや異年齢児との交流を深めた。

・老人福祉施設訪問等世代間交流事業

5保育所(富士、鷺別、栄町、登別、幌別東) 参加者 851人

・異年齢児交流事業 1保育所(幌別東)

参加者 47人

事業内容 ミニ運動会、ゲーム大会、老人福祉施設訪問、伝承あそび、クリスマス会等

4 障害児保育実施経費

予算額	328	決算額	231
-----	-----	-----	-----

心身に障がいを持つ児童や発達発育に心配のある児童を受け入れ、児童の健全な成長、発達を促すため全保育所で実施した。

保育児童数	H18年度	10人	H17年度	7人	H16年度	8人
-------	-------	-----	-------	----	-------	----

5 延長保育実施経費

予算額	616	決算額	558
-----	-----	-----	-----

保護者の就労形態の多様化に伴う保育需要に応えるため、市内全保育所にて延長保育を実施した。

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
富士保育所	53人	50人	31人
鷺別保育所	39人	42人	25人
栄町保育所	40人	23人	7人
幌別東保育所	39人	54人	26人
登別保育所	25人	22人	人
計	196人	191人	89人

基本外保育時間	負担金
・午後6時15分～午後7時15分	日額200円

6 休日保育実施経費

予算額	295	決算額	272
-----	-----	-----	-----

休日や祝祭日が勤務のため、家庭での保育が困難な保育所入所児童を対象に、富士保育所で保育を実施し、児童の健全保育に努めた。

区 分	H18年度	H17年度
利用児童数	28人	28人
延利用日数	350日	246日

7 一時保育委託料

予算額	2,700	決算額	2,700
-----	-------	-----	-------

登別保育所の一時保育業務を学校法人「登別立正学園」に委託して実施した。

8 保育所広域入所委託料

予算額	1,662	決算額	830
-----	-------	-----	-----

市町村の境界に住んでいる場合や通勤途中に保育所がある場合等において、居住地以外の保育所についても選択・利用できるよう配慮し、児童及び保護者の負担軽減を図った。

委託児童数	H18年度	H17年度	H16年度
室蘭市内へ	1人	3人	15人
白老町内へ	2人	0人	3人
函館市内へ	0人	0人	1人
計	3人	3人	19人

目3 のぞみ園費

章	1	節	3	施策	3
---	---	---	---	----	---

1 のぞみ園運営管理経費

予算額	1,506	決算額	978
-----	-------	-----	-----

心身に障がいのある児童が通園し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等を行う児童デイサービスの運営管理経費

利用児童数 45人 延利用人員 1,853人

目4 児童館費

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 児童館・児童センター運営管理経費

予算額	8,670	決算額	8,262
-----	-------	-----	-------

遊びを通して、児童の健康増進と情操を豊かにすることを目的に、児童福祉の向上に努めた。

○利用者数

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度	平成15年度
登別	9,594 人	7,677 人	9,281 人	9,663 人
富浦	2,666 人	2,251 人	3,062 人	2,809 人
幌別	4,903 人	6,450 人	5,461 人	6,344 人
常盤	9,214 人	8,203 人	6,343 人	7,256 人
富士	7,000 人	7,258 人	8,266 人	7,635 人
富浜	5,516 人	5,151 人	4,666 人	4,614 人
若草	7,160 人	5,722 人	7,129 人	7,319 人
鷺別	4,504 人	4,148 人	4,683 人	4,621 人
美園	7,063 人	8,144 人	9,360 人	9,006 人
計	57,620 人	55,004 人	58,251 人	59,267 人

目5 放課後児童育成費

章	1	節	1	施策	1
---	---	---	---	----	---

1 放課後児童クラブ運営経費

予算額	4,047	決算額	3,329
-----	-------	-----	-------

昼間保護者不在の家庭における小学校低学年児童等に適切な遊びや生活の場を与え、児童の健全な育成を図った。

○利用者数

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度	平成15年度
若草	37 人	22 人	4 人	人
富岸	45 人	35 人	34 人	36 人
常盤	17 人	19 人	15 人	12 人
青葉	9 人	3 人	人	人
幌別西	13 人	人	人	人
計	121 人	79 人	53 人	48 人

※各年度3月31日現在の利用者数

2 (仮称)幌別西児童クラブ開設工事費

予算額	9,639	決算額	9,639
-----	-------	-----	-------

放課後児童クラブのない幌別西小学校区について、新たに幌別西小学校の空き教室を利用して放課後児童クラブを開設するため、必要な改造工事を行った。工事完了後、10月10日に市内5番目の放課後児童クラブとして開設した。

(単位:千円)

区分	事業費	財源内訳	
		道支出金	一般財源
当初予算額	10,000		10,000
決算額	9,639	4,666	4,973

項4 生活保護費

目2 扶助費

1 生活保護扶助費

予算額	1,919,073	決算額	1,713,677
-----	-----------	-----	-----------

生活に困窮する市民に対し、必要な保護を行い、その最低限の生活を保護するとともにその自立の助長を図った。

(1) 生活保護相談件数及び申請受理件数

区 分	相談件数	申請件数	却下件数	取下件数
平成18年度	204	38	0	1
平成17年度	167	38	1	1
平成16年度	139	57	0	1

(2) 開始世帯状況

区分	総数	世帯類型				開始理由				
		高齢	母子	傷病障害	その他	世帯主の傷病	世帯主の障害	死別離別	収入の減	その他
平成18年度	37	16	5	13	3	20	0	0	2	15
平成17年度	36	9	12	11	4	16	0	2	2	16
平成16年度	56	15	12	22	7	19	0	5	1	31

(3) 廃止世帯状況

区 分	総数	世帯類型				廃止理由				
		高齢	母子	傷病障害	その他	傷病治癒	死亡失踪	就労収入増	不就労収入増	その他
平成18年度	53	21	16	15	1	1	22	8	4	18
平成17年度	62	20	12	21	9	0	16	16	6	24
平成16年度	68	29	11	21	7	0	22	14	13	19

(4) 世帯数及び人員

区 分	平成18年度	平成17年度	平成16年度	H18-H17	H17-H16
被保護世帯数	7,409	7,664	7,875	△255	△211
被保護人員	10,897	11,691	12,127	△794	△436

○ 被保護世帯数 月別保護世帯数の合計

○ 被保護人員 月別保護人員の合計

(5) 保護率

区 分	平成18年度	平成17年度	平成16年度	平成15年度	平成14年度
登別市	16.3	17.6	18.7	19.1	17.8
全道		19.6	20.6	23.1	21.3
全国		11.8	11.4	10.9	10.0

○ 保護率の説明 保護人員÷年度末人口=0/00(パーミル)

人口1,000人に対する割合

(6) 扶助別延人員

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度	H18-H17	H17-H16
生活扶助	9,268	10,014	10,411	△746	△397
住宅扶助	8,784	9,403	9,735	△619	△332
教育扶助	1,066	1,251	1,272	△185	△21
介護扶助	710	731	755	△21	△24
医療扶助	9,284	10,287	10,690	△1,003	△403
生業扶助	321	386	4	△65	382
出産扶助	1	1	0	0	1
葬祭扶助	10	8	8	2	0
施設事務費	23	36	36	△13	0
冬季薪炭費	2,377	1,973	2,056	404	△83
計	31,844	34,090	34,967	△2,246	△877

(7) 扶助別決算額

(単位:千円)

区分	平成18年度	平成17年度	平成16年度	H18-H17	H17-H16
生活扶助	514,128	548,124	605,516	△33,996	△57,392
住宅扶助	123,346	126,958	129,764	△3,612	△2,806
教育扶助	8,375	9,608	9,584	△1,233	24
介護扶助	12,106	9,632	9,984	2,474	△352
医療扶助	1,043,353	1,201,026	1,172,507	△157,673	28,519
生業扶助	6,458	5,521	622	937	4,899
出産扶助	287	270	0	17	270
葬祭扶助	1,798	1,201	1,414	597	△213
施設事務費	3,546	5,673	5,854	△2,127	△181
冬季薪炭費	279	292	304	△13	△12
計	1,713,676	1,908,305	1,935,549	△194,629	△27,244

項5 交通安全費

主要データ

① 交通事故数及び被害者数の推移

区分	平成18年	平成17年	平成12年	平成7年
交通事故数	238件	221件	277件	245件
死亡者数	4人	1人	8人	5人
傷患者数	319人	282人	365人	312人

目1 交通安全総務費

章	2	節	3	施策	3
---	---	---	---	----	---

1 交通傷害保険料

予算額	2,400	決算額	1,739
-----	-------	-----	-------

交通事故の傷害による市民の経済的負担を軽減するため実施した。

加入者数 2,966人

保険金受給件数 10件

2 交通安全協会交付金	予算額	4,300	決算額	4,300
-------------	-----	-------	-----	-------

交通事故の防止及び交通安全思想の普及を図るため、交通安全運動の推進や主要通学路における交通指導、各種イベントでの交通指導等を実施する協会に対して交付した。

- 事業内容
- ・各期別の交通安全運動期間中における各種啓発事業の実施
 - ・交通安全教室の開催(幼稚園、小学校、町内会、老人クラブ等)
 - ・主要通学路での交通指導の実施
 - ・各種イベントにおける交通安全指導の実施など

目2 交通安全施設費

章	2	節	3	施策	3
---	---	---	---	----	---

1 照明灯設置事業費	予算額	1,000	決算額	935
------------	-----	-------	-----	-----

市民の安全を守るため、交通安全及び防犯上危険と思われる幹線道路、通学路に照明灯を設置した。

- 高圧ナトリウム灯110W 3基
 設置場所 美園町・若山町・中央町
- ハイウェイ照明灯
 設置場所 登別港町

2 カーブミラー設置費	予算額	1,000	決算額	483
-------------	-----	-------	-----	-----

交通事故を未然に防止するため、カーブミラーの新設を実施した。

- 設置数 2基
 設置場所 美園町3丁目18番地先
 常盤町1丁目15番地先

3 美園57号線歩道新設事業費	予算額	21,402	決算額	21,401
-----------------	-----	--------	-----	--------

① 予算額及び決算額の状況 (単位:千円)

区分	事業費	財 源 内 訳		
		市 債		一 般 財 源
		通常債	地域再生債	
当初予算額	22,000	19,800		2,200
決 算 額	21,401	19,300	2,100	1

② 事業量の達成状況(単年度)

区分	当初予算の考え方	決算実績
歩道新設工	L= 100m、W=2. 0m	L= 132. 39m、W=2. 0m
車道部改良工	L=100m、W=5. 93m(平均)	L=60. 00m、W=5. 93m(平均)
車道部舗装工	L=100m、W=5. 93m(平均)	L=35. 00m、W=5. 93m(平均)
移転補償	一式	水道管補償

③ 全体計画及び進捗状況

全体歩道延長	H18までの改良済
1,617 m	1,331 m

項6 災害救助費

目1 災害救助費

章	1	節	3	施策	4
---	---	---	---	----	---

1 災害救助経費

(1) 災害見舞金

予算額	510	決算額	270
-----	-----	-----	-----

災害で被害を受けた市民に対し、災害見舞金を支給した。

区 分	H18年度	H17年度	H16年度
支給件数	3 件	4 件	1 件